計画骨子案作成のながれ

第3期伊勢市環境基本計画の見直しに当たり、令和2年3月以降に国、県で策定された関連する計画等と、伊勢市の現状を踏まえて計画改定骨子案を作成します。

【世界の動向】

- ・持続可能な開発目標(SDGs)設定により 2030 年までに持続可能でより良い世界を目指す
- ・パリ協定(2015年12月)による「気候変動問題」「地球温暖化対策」への対応
- ・昆明・モントリオール生物多様性枠組(2022 年 12 月)の採択による「自然と共生する世界」の実現

【国の動向】

- · 第 6 次環境基本計画 (2024 年 5 月)
- ・地球温暖化対策計画(2021年10月)
- · 気候変動適応計画(2023年5月)
- ・ プラスチックに係る資源循環の促進等に関する法律 (2022 年 4 月)
- ・生物多様性国家戦略 2023-2030 (2023年3月) など

【三重県の動向】

- ·三重県環境基本計画(2020年3月)
- ·三重県地球温暖化対策総合計画 (2023年3月)
- ・みえ生物多様性推進プラン (2024年3月)
- ・花とみどりの三重づくり基本計画 (2024年3月)

【伊勢市の現状】

以下の内容から伊勢市の現状と課題を把握します。

〔自然的・社会的な条件〕

- ·人口、世帯
- ・気候
- ・温室効果ガス排出量
- ・ごみ排出量
- ・鳥獣による被害の傾向
- ・公園・緑地
- ·大気、水環境
- ・景観計画区域
- ・市民、事業者の活動

〔市民・事業者等の意向〕

- ・市民アンケート
- 事業者アンケート
- ・学生アンケート
 - ※令和5年度第2回伊勢市環境審議会にて報告

[これまでの4年間の取組の総括]

- ・第3期伊勢市環境基本計画における取組の実施状況と総括
- ・第3期伊勢市環境基本計画 施策推進確 認及び中間年における総括評価シート

など

※令和6年度第1回伊勢市環境審議会にて報告

など

課題の整理

【計画改定の視点】

- ・社会情勢の変化に伴い「脱炭素社会の実現」、「気候変動への適応」、「循環型社会の構築(プラスチック資源の分別・再資源化の推進)」、「ネイチャーポジティブ(自然再興)の実現」が計画改定の視点となります。
- ・環境課題を解決しながら、高い質の生活を維持することを目指す施策や取組を 検討していきます。
- ・また、現行計画の施策や取組みは、伊勢市の現状・関連計画を踏まえて、内容 の強化や変更を検討していきます。

計画骨子案作成